



お盆期間中の休診について

お盆期間中の休診についてお知らせいたします。
ご確認の上、ご受診・お問い合わせをお願いいたします。

8/12(木)	8/13(金)	8/14(土)	8/15(日)	8/16(月)
通常診療	休 診	休 診	休 診	通常診療

8/17(火)
以降は、
通常通りの
診療となります。

このたび当院は、 にいがた オレンジドクター に認定されました。



このマークが目印です。

この制度は、もの忘れや認知症について気軽に相談できる体制づくりに向けて、新潟県が今年度より創設した制度です。「にいがたオレンジドクター」に認定された医療機関(病院・診療所)では、物忘れや認知症に関して気軽に相談できる医師がいます。「最近もの忘れが増えた…」、「家族が認知症かもしれない…」などの心配ごとを軽減するため、ぜひ早期に、当院やお近くの「にいがたオレンジドクター」にご相談ください。

みさと祭について

毎年10月に開催しておりました、当院の病院祭「みさと祭」は、昨年、コロナ禍のため、開催ができませんでした。



今年の秋には、感染の状況がどのようになっているか、まだわかりませんが、開催に向けての準備を整えております。

後日、開催の有無が確定しましたら、院内掲示やホームページ等にて告知いたします。

医療法人 美郷会

西蒲中央病院

- 認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」
TEL:0256-88-5521 FAX:0256-88-5531
- 通所リハビリテーション
TEL:0256-88-0024(直通)
- 居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」
TEL:0256-88-0180(直通) FAX:0256-88-0181
- 訪問看護ステーション ●訪問リハビリテーション
TEL:0256-88-0171(直通) FAX:0256-88-0172
- 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
TEL:0256-88-0022(直通) FAX:0256-88-0033
- 西蒲中央病院みさと訪問看護ステーション
TEL:025-211-2116(直通) FAX:025-211-2126

住宅型有料老人ホーム ころはす西蒲

- 短期入所生活介護事業所「ショートステイころはす西蒲」
- 通所介護事業所「デイサービスセンターころはす西蒲」
- 居宅介護支援事業所「ころはす西蒲」
- 訪問介護事業所「ころはす西蒲」
TEL:0256-88-3113 FAX:0256-88-3115

ころはす槇尾

- ショートステイ「ころはす槇尾」
TEL:025-211-8325 FAX:025-211-8326

ころはす亀貝

- ショートステイ「ころはす亀貝」
TEL:025-260-0261 FAX:025-260-0268
- デイサービスセンター「ころはす亀貝」
TEL:025-260-0255 FAX:025-260-0256

住宅型有料老人ホーム ころはす小針

- 「ころはすクリニック」
- 通所介護事業所「デイサービスセンターころはす小針」
- 居宅介護支援事業所「ころはす小針」
- 訪問介護事業所「ころはす小針」
TEL:025-234-3800 FAX:025-234-3810

ころはす五十嵐

- ショートステイ「ころはす五十嵐」
TEL:025-201-6363 FAX:025-201-6360

ころはす小新

- ショートステイ「ころはす小新」
TEL:025-234-4661 FAX:025-234-4662(共通)
- 居宅介護支援事業所「ころはす小新」
TEL:025-234-4666

社会福祉法人 友愛会

グループホーム ゆうあい

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
TEL:025-268-6840 FAX:025-268-6841

グループホーム ひまわりの家

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
TEL:025-272-2701 FAX:025-272-2710

編集後記

[みさと編集委員会 山崎]

これから天気の良い日も増え、気温も上がり夏本番となります。コロナ禍ということもあり、イベントの縮小や中止が続くなか、夏には東京オリンピックの開催が予定されています。直接会場へ行くことは出来ませんが、テレビの前で応援してみてもうでしょうか。



医療法人 美郷会

西蒲中央病院

発行責任者: 院長 松田 博人
〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地
TEL/0256-88-5521(代)
FAX/0256-88-5531

<http://www.misatokai.or.jp/>

西蒲中央病院

Q 検索



みさと

M i s a t o

— 美郷会理念 —

人と地域にやさしいオアシスを目指します



今回の表紙

「ころはす小新として新たにスタート」



- 新任医師のご紹介
- ころはす小新のご紹介
- 知ったく情報 新型コロナワクチン接種前後の注意点を理解しよう
- 新潟市在宅医療・介護連携ステーションより
- お盆期間中の休診について
- にいがたオレンジドクターに認定されました
- みさと祭について



医療法人 美郷会

西蒲中央病院

新任医師のご紹介

当院に新しく着任致しました先生をご紹介します。

内科 ^{くり}栗田 ^{そう}聡 医師

- 専門：内科／消化器内科
- 外来診療日：毎週 月・水曜(午後)、火・金曜(午前)



【先生からのメッセージ】

この4月より内科勤務医として西蒲中央病院に赴任しました、栗田聡と申します。出身は旧亀田町で、山形での大学生活ののち、新潟に戻ってまいりました。専門は消化器内科です。前職場である新潟県立がんセンター新潟病院での経験から、より早期に病気を発見することは非常に重要であり、その意味でも内視鏡検査は有用と考えております。

地域の皆様の健康維持にお役に立てるよう精進する所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2021年 5月 1日スタート



この度、当法人のグループに新しい介護事業所が加わりましたので、ご紹介させていただきます。「ココろはす小新」は居宅介護支援事業所、ショートステイ(定員29人 ユニット型個室)の介護サービスを提供しています。

コロナ禍において、感染予防の観点からも個室は有効であると考えます。「ココろはす小新」は『ほんわかした雰囲気』をモットーにしております。なるべくご家庭と同じような環境でリラックスして穏やかに過ごせるよう、在宅ケアのお手伝いを致します。また、緊急時も速やかな対応で安心した生活を送ることができるよう努めております。

西蒲中央病院、ココろはす「小針」「西蒲」「亀貝」「榎尾」「五十嵐」と医療・介護連携を図り、利用する方のニーズをしっかりと捉え、地域関係機関と連携、協調して、事業の安定運用を継続的に行ってまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

理事長 江部和人

「ココろはす小新」

〒950-2027

新潟市西区小新大通2丁目1番28号

【TEL】

・ショートステイ／025-234-4661

・居宅介護支援事業所／025-234-4666

Shittoku Joho 知っトク 情報

今回の
テーマ

新型コロナワクチン接種前後の 注意点を理解しよう

接種前

■ 以下に該当する方は接種できません

- ・接種当日に明らかに発熱(体温37.5℃以上)している場合
- ・重篤な急性疾患にかかっている場合
- ・新型コロナウイルスワクチンの成分に対して重症なアレルギー反応があった人
- ・そのほか、予防接種を行うことが不適当な状態の場合



接種直後

■ 接種部位をもむ必要はありません

- 接種後 15分以上、接種会場で安静に過ごしましょう。
(即時型アレルギーやアナフィラキシーの既往のある人は30分間)



接種後

- 主な副反応疑いは「**接種部位の痛み・腫れ**」「**頭痛**」「**倦怠感**」「**発熱**」など
症状が出て1～3日程度で自然におさまりますが、心配な場合は無理をせず、接種を受けた医療機関に相談・報告しましょう。

- 原則、**新型コロナワクチン**と**それ以外のワクチン**(肺炎球菌など)は**同時接種できません**。一方のワクチンの接種後2週間後以降に接種できます。
(新型コロナワクチンの1回目と2回目の間の3週間に他のワクチンは接種できません)

日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、発症を予防し、重症化も予防する効果が期待されています。効果とリスクをよく考えて、接種するかどうか判断しましょう。

※当院でのワクチン接種の詳細については当院ホームページをご覧ください。

※当院でワクチン接種をされた方でご不明な点がある方は、当院にご相談ください。

出典：厚生労働省「新型コロナワクチンを受けた後の注意点(コミナティ®[ファイザー社]を接種した方へ)」
日本医師会「新型コロナウイルス感染症の予防接種を安心して受けるために」
監修：マイファミリークリニック蒲郡院長中山久仁子氏 Copyright © 2021 CareNet, Inc. All rights reserved.

内科医師 伊藤重雄

新潟市在宅医療・介護連携ステーションより



令和3年5月19日、西川中学校2学年の皆さんを対象として、「医療と介護の出前スクール」を開催致しました。西蒲中央病院訪問看護ステーションの看護師、理学療法士、デイサービスセンターみさとの介護福祉士が講師となり、仕事の内容ややりがいについて、事例を交えてお話ししました。また、生徒さんたちが実際に自分の脈拍を測ったり、おもりを使って体に麻痺が生じた際の模擬体験をしたり、様々な体験学習も盛り込んで行いました。

生徒さんからは、「訪問看護師のことを初めて知り、関心を持った」「患者さんのことを一番に考えて働く姿がかっこいい」「介護の仕事は大変だとばかり思っていたが、みんなを笑顔にできる介護職はすごいと思った」「認知症があっても障がいがあっても、同じ一人の人として接することの大切さがわかった」など、たくさんの嬉しい感想をいただきました。今後も、医療や介護に関する啓発活動を地域で行って参ります。どうぞお気軽にお声かけください。

新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲(西蒲中央病院地域連携相談室内)

TEL/0256-88-0022 FAX/0256-88-0033 担当/梅川、加藤